

# どうしてむし歯になるの？

痛みだしてからは手遅れ！  
あなたは大丈夫？

## ●むし歯はどう進むの？

この程度の時に治療をすれば、痛みもあまりなく簡単に終わります。

ほとんど自覚症状がありません。

この時点で治療をすれば、神経をとらさずに済みます。一刻も早く治療しましょう。

しみるようになってきます。

ここまで進行してしまつと神経をとらなければいけません。神経がなくなると、歯はもろく欠けやすくなります。

痛く痛むことがあります。

神経の治療ができない場合には、歯を抜かなければいけません。

腐った歯だけが残り、歯の周囲にまで虫菌がたまり、口臭もひどくなります。

口の中にはたくさんの細菌がすんでいます。その中のひとつ「ミュータンス菌」が主な虫歯の原因菌です。

口の中の虫歯菌が、食べ物の中の砂糖を栄養に、表面にネバネバした物質をつくりまわします。

そのネバネバした物質の中に虫歯菌や他の細菌が住みつき、どんどん増えていきます。これが歯垢（プラーク）といわれるものです。

歯垢（プラーク）の中の虫歯菌は食べ物の中の「糖質」を材料に酸をつくり、しだいにエナメル質を溶かしはじめます。これが虫歯です。

### ●むし歯の原因

虫歯菌、食物(糖)

歯の質、築む生歯

歯磨きをする。

甘いものを減らす。

カルシウムをとり強い歯にする。

### ●むし歯になりやすい場所

かみ合わせの面  
歯と歯ぐきの境目  
歯と歯が接している面

●むし歯は全身病の引き金にも！

C4までになると根の周囲に膿をもつようになりますが、体の一部に化膿性の炎症をもっていることは病気の爆弾をかかえているようなものです。

●虫歯、歯周病 ●痛み(歯ぐきむ) ●よく噛めない ●口臭 ●敗血症 ●貧血症

●初期のむし歯の発見は難しいため定期検診を受ける習慣をつけましょう！